

カリキュラム

機構施設名：岡山職業能力開発促進センター
 実施機関名：学校法人産業能率大学 総合研究所

A.生産管理	生産・開発計画	生産現場の問題解決
--------	---------	-----------

到達目標	生産管理を理解し、生産現場の問題を発見、解決できる知識、技能を習得する。
------	--------------------------------------

指導内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	
	1	生産活動の基本	(1) 生産活動の基本 生産の4M(原材料・人・設備・製造方法)で、生産の3条件(品質Q・コストC・納期D)を基準として「価値ある」製品を生み出すために必要とされる、生産管理の構造について解説する。 (2) 生産現場の問題とは 生産現場を取り巻く環境の変化で発生する社内外の問題の種類とその特性を解説し、問題解決の必要性と問題解決の効果、さまざまな問題解決の取り組み方について解説する。	1.0
	2	現状分析とムダの発見	(1) ムダとは何か 生産現場で発生する問題はムダ・ムリ・ムラ(3ム)がほとんどである。3ムの捉え方や概念を解説する。 (2) 現場のムダの発見 ムダを発見するための心構え、意識の持ち方、問題発見能力の高め方を説明するとともに、ムダ発見の技法やムダの実態の定量的かつ科学的に把握する方法を、IE手法を交え解説する。 【演習】問題の抽出・整理	2.0
	3	生産現場の改善	(1) 改善の手順 効果のある、かつ、根本的な改善を図るために必要な原因追究手法の活用方法を紹介するとともに、基本的な改善アイデアの発想法とそのポイントについて解説する。 【演習】問題発生の原因追求 (2) 効果的な改善のためのポイント 改善の着眼点や改善案の評価の仕方、改善活動実施や改善効果の出し方、歯止め(定着化)のポイントを解説する。 (3) 【演習】自職場での問題解決 現場の問題解決をテーマに、自職場で適用・応用できる改善案について自社の問題を題材に、これをグループ活動で実施する 【演習】解決案の策定(アイデア発想、整理、評価) 【発表】検討結果の発表	3.0
合計時間			6.0	

訓練に使用する機器等	
●機器・ソフトウェア(受講者用)	●機器・ソフトウェア(講師用・その他)
	・PC(講師用) ・プロジェクタ ・スクリーン ・ホワイトボード ・OS: Windows10 ・アプリケーション: Microsoft Office 2013 PowerPoint
●テキスト	●その他
・オリジナルテキスト(本学にて作成)	